

支援のヒント

<p>教材・教具名【教科】</p>	<p>「おみせやさん」(生活単元学習)</p>
<p>使用の目的(ねらい)</p>	<p>○買い物の仕方が分かり、商品を選んだり、金額に合ったお金を出したりすることができる。 ○お店屋さん役の友達に買いたいものを伝えたり、お客さん役の友達に買いたいものをよく聞いて商品を渡したりして、やりとりすることができる。</p>
<p>材料・入手方法</p>	<p>【商品】児童が色画用紙、折り紙等を使用して作ったもの 【レジスター・お金】市販のもの</p>
<p>教材・教具等の活用方法</p>	<p>(写真)</p> 
	<p>(説明文)</p> <p>【単元について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レストランやおもちゃ屋さんなど、子どもたちがやってみたいお店を取り上げて学習を進めました。 ・制作の時間には、2種類のメニューの中から好きなものを選んで作るようにし、子どもたちが意欲的に活動できるように心がけました。 <p>【教材について】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自分で支払う経験を増やすため、支払う金種、枚数が分かりやすいように、金額を百円玉の枚数も合わせて提示しました。 ② お店屋さん役の友達に欲しいものの伝え方が分かるように、レジの近くに言い方を書いた紙を掲示しました。 ③ お客さん役の児童が支払う際や、お店屋さん役の児童がお金をもらう際に金額を確認しやすくするために、トレーに金種と枚数を提示しました。